# 海と緑とロマンの町やすうら



# YASUURA

# 安浦町へのアクセス



### 自動車

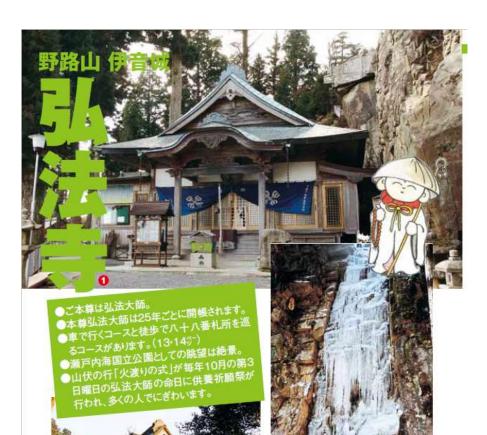
広 島~安浦	約60分=
呉 ~安浦	約45分
東広島~安浦	約40分
竹 原~安浦·······	約30分
高屋JCT~馬木IC~安浦 ··	約50分
河内IC~竹原~安浦·········	約50分

## JR吳線

広島駅~安浦駅	約75分
呉 駅~安浦駅	約30分
三原駅~安浦駅	約50分
竹原駅~安浦駅	約25分

※1 海田大橋〜頻野経由利用の場合。





#### ↑つららになった「玉すだれの滝」

野呂山で唯一の滝。飛岩の真下にあり、高さ 20mの巨岩に自然が作り上げた造形の頂 上より、すだれのように落ちる事からこの名称 がつきました。冬季は滝一面がつららで覆わ れる氷の芸術は感動です。



#### ◆弘法寺奥の院岩屋 (呉市指定有形文化財)

弘法大師が修行された岩窟です。本堂の奥にある ご本尊は通常閉まっていますが、御開帳時のみ拝見できます。

# 三津口地区



#### ◆⑩御典医松井俊卓旧宅 (呉市指定有形文化財)

松井家は代々医業を以て地域に 貢献し、中でも4代 俊卓は広島 藩の御典医として名を成していま した。松井邸は、庭園も含め江戸 後期の医家住館の構えが、ほと んど当時そのままに保存されてい ます。

#### →⊕神山神社

三津口創村の際に、五穀豊穣と悪疫退散と村民の安穏を祈念 して創建されたと伝えられています。9月祭の櫂伝馬(15%)は一 見の価値があります。



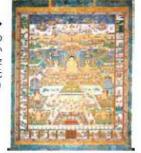
#### ←心瑞雲寺

往古は禅宗で浄光菴山にありましたが、焼失にあい村の住人山路平左衛門の居宅北側に移し、慶長11年(1606)僧丹拳に至り浄土宗に改宗しました。本尊は定朝風の阿弥陀如来像といわれ、気品ある姿は拝する者の心を打ちます。



#### 瑞雲寺の当麻曼荼羅 (呉市指定有形文化財)⇒

奈良当麻寺にある仏教が説く死後の 世界の一つ、極楽浄土の光景を描い た国宝の当麻曼荼羅を模写していま す。縦285cm×横239cmの大作。元 禄2年(1689)と明治31年(1898) に表具の修復がされています。



#### ◆瑞雲寺の仏涅槃図 (呉市指定有形文化財)

釈迦がクシナガラ城郊外の沙羅双樹の間に入滅する様子が描かれています。縦288cm×横197cmの大作で元禄2年(1689)に奉納されています。

曼荼羅と仏涅槃図は毎年、 お彼岸に瑞雲寺で公開。 (仏涅槃図は春のみ)

#### ↑弘法寺の梵鐘(呉市指定有形文化財)

梵鐘の銘によると、宝歴4年(1754年)に願主 中切村庄 屋矢田部勘助、本願主 高野山實相院谷奥之坊龍泉院 とあり、梵鐘の功徳を説く銘文も入っています。先の大戦 の金属類回収令から供出を免れた本町最古の梵鐘。 総高 100㎝(竜頭17㎝、胴高83㎝)、口径57㎝

安浦町には自然・人造の珍風景が所々にあり、学術的に貴重な ものもあります。そんな安浦の風景を巡ってみませんか。



#### ←⑨野呂川の清流 ⑨

野呂山勧農坂の源流から三津 口湾に注ぐ安浦で最大の川で す。上流では川遊びや釣りなど 楽しめます。 9 市原



5

#### ←②黒地の浜地層 1

黒地の鼻では泥岩中に紅柱石 の針状結晶が見られます。これ は、太古の火山活動で火砕流が 繰り返し流出したためと考えられ ています。

6 三津口

3

日之浦





#### ↑シロウオ漁 🖸

野呂川と中畑川が合流するとこ るで行われるシロウオ漁。潮が満 ちるとシロウオが上がり仕掛けに 入る伝統漁法です。毎年3月から 4月まで漁が行われます。



#### ↑◎モッコクの連理 🕙

金箱神社の祠の後方にそび える大樹は、モッコクと杉の幹 が繋がった「連理」と呼ばれ る、大変珍しいものです。 (グリーンピアせとうち内)



#### 町内清流のホタル

野呂川流域や、その他の 河川で、初夏の夜に飛び 交う小さな光は人々の心を 癒してくれます。

野呂山

平らで大きな岩を規則正しく積

み重ねたように見えることから

「大重岩」と呼びます。長い年

7

↓❷大重岩 7

8



内平

三津口湾の海ホタル

物。太古から生きぬいた彼らの 小さな光は海人違に日頃の労 を忘れさせてくれるといいます。



4

グリーンピア

せとうち

三津口湾に現れる発光海中生



## ↑②亀石 4

小日之浦にある、その名のと おりの亀石は、断崖の下に あり、船からしか見ることがで きません。



#### ↑⊕亀山八幡神社の乳飲み狛犬 5

全国でも珍しい子持ちのコマ犬。授乳中の 子犬がなんとも愛らしい。一見の価値あり!



#### ハクセンシオマネキ

カニの一種。オスの片方の鉄脚 が極端に大きく、白っぽい体色が 特徴。希少種。河口の干潟に広 く生息(日之浦・塩谷)しています。



塩谷

安湖駅

2

内海

TO



#### ←アマモと杭打ちかき棚 6

海底に生える植物のため、通常は見えません が、大潮の干潮時には海面に現れ、水面がア マモの絨毯で敷き詰めらる様子は圧巻です。



## コンクリート船「武智丸」。

●所 在 地: 呉市安浦町三津口港内

●アクセス: JR安浦駅から東へ約1.4km 徒歩20分

●駐車場:安浦漁港内約20台





三津口港の防波堤として設置されている2艘の「武智丸」は、太平洋戦争末期の昭和19(1944)年、鋼材 不足を補うため、兵庫県高砂市の造船所で建造されたコンクリートの船です。終戦時まで軍事物資の輸送 にあたりましたが、終戦後の昭和24(1949)年、地元漁業者の要望により防波堤として設置されて以来、 海の守り神として親しまれています。安浦の武智丸は、コンクリート船の原形を留めている全国的にも貴重 なもので、数少ない戦争の語り部になっています。

# 南薫造記念館「安浦歴史民俗資料館」。



所 在 地: 呉市安浦町内海南2-13-10

●開館時間:9:00~16:30

●入館料:一般150円(120円)・高校生90円(70円)・

小中学生60円(40円)※()は20人以上の

団体料金

●休館 日:火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始

●アクセス: JR安浦駅から約900m、徒歩15分駐車場8台

●問い合わせ先: ☎0823-84-6421



近代日本洋画家 南薫造の生家。江戸後期の建築といわれる母屋とアトリエを改修し、特別展示室と郷土 の資料展示室を一般公開しています。館内は、画伯の遺作をはじめ、使用した画材、愛用の品々のほか、南 家に伝わる古文書や牛活用具、農具など展示されています。当時の暮らしぶりと南薫造の人柄をより深く触 れることができます。

## 安浦シーサイドリゾート

# グリーンピアせとうち



春には穏やかな海を花たちが彩り、夏は歓声 が上がるビーチが華やぐ。山海の幸に恵まれ る秋、温暖な気候に心地よい冬―四季の表情 を満喫するグリーンピアせとうちは、瀬戸内海 に面した広大な敷地にレジャーやお湯を満喫 できる設備が整ったシーサイドリゾートです。

**☎(0823)** 84-6622



お湯都びあでは芝居や食 事も楽しめる大広間、休憩 などに利用できる小部屋な ど各種施設も整っており、 お風呂の後もゆったりとく つろげます。



★大浴場



苦残(とき) かすかな 浪

なかのおとを

グリーンピアせとうちの一角にある高飛 浦で一夜を明かした際、晩秋の美しい月 に感銘して歌を読んだことに因んで西行 廠を建てて西行法師を偲んでおります。



↑爾天風呂

◆洋室ツイン

瀬戸内海を見下 ろす客室で思い出 に残るひとときを。



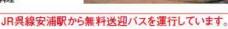
ゴルフ、テニスコートな どスポーツ施設やレク リエーション施設も充 宝しています。

**↓**テニスコート



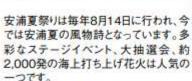
季節ごとの味わいを 大切にした創作料理 をお楽しみください。

**←**懐石料理





毎年6月に三津口湾内の無人島・柏島 で行われる柏島神社大祭では、大漁旗を なびかせ、華やかに飾られた引き舟、御 座舟、供舟が笛や太鼓を鳴らし湾内を航 行します。





安浦町は 古式豊かな伝統行事と、 地域が力を合わせ演出する イベントが続いています。 活気と心の豊かさが溢れ みんなが楽しくあるように!



月、商工会・JA・漁協などが中 えとこ祭りが行われます。安浦 品「海の幸・山の幸」の品々がず び賑わいを見せます。



勇和な「櫂伝馬」と「ハイヤメヤー」のかけ声とともに、神 輿が練り歩く神山神社のお祭りは一見の価値ありです。







境内では稚児の舞や 神楽が行われ、翌日は 随兵さんを先頭に行列 が町中を練り歩きます。



お祓いを受けた鬼や笛・ 太鼓衆の後に子供御輿 と奴衆が神社から御旅所 まで行列し、各地区から大 御輿が集結します。太鼓 の競演と巫女の舞が見 所です。



毎年1月~2月に各地域で神明祭(とんど)が

行われます。「とんど」に火を放ち、その火で餅

来ん菜・見ん菜・食ん菜をテーマに、毎年11月に 催されます。地元の新鮮野菜販売をはじめ、ステ ジ、体験イベントなど秋の収穫を堪能できます。





毎年2月の第4日曜日にグリーン ちで開催される食の祭典。かき 呉の中でも安浦のかきは、アマヨ プリッとした食感が特徴です。